

補助金**60**万円



テクノストラクチャー ZEH 補助金仕様のご案内

# ZEH (ゼッチ)とは?

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、

1年間の消費エネルギーより太陽光発電システムなどによって住宅でつくるエネルギーのほうが多い、または差がゼロになる住宅のこと。消費エネルギーが少ないので光熱費が削減できる上に、今なら補助金125万円が受け取れるチャンスもあります。

一次エネルギー消費量



## ゼロエネルギーハウスは光熱費の削減にも

消費エネルギーを抑えたゼロエネルギーハウスは光熱費にもメリットをもたらします。設備の省エネ性能に加え、高い断熱仕様によって冷暖房費を削減。さらに太陽光発電でつくった電気が余れば、売電収入も得ることができます。

※当シミュレーション及び建築家は、光熱費について、「類似的な設備環境を想定した上でソフトを用いて計算した結果」です。建物の設備仕様、間取り、ライフスタイル等によって光熱費は変わります。示された光熱費が保証されるものではありませんので、ご了承ください。また、周辺敷地の建物による影響は加味されていません。

【光熱費比較(円/年)】



<計算条件>◎地域区分:6地域◎間取り:4LDK 延床面積128.00㎡◎使用プログラム:(株)FANFARE EnergyZOO【光熱費計算プログラム】◎【ゼロエネルギーハウス】◎断熱仕様:テクノストラクチャーZEH補助金仕様(UA値=0.56)◎主たる居室の暖房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率の区分(イ)◎その他居室の暖房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率の区分(イ)◎換気設備:ダクト式第一種熱交換機(温度交換効率69%)◎給湯設備:エコキュート(JIS効率3.0)高断熱浴槽 バスの水栓に小流量吐水機能を採用◎照明設備:LED◎調理設備:IHクッキングヒーター◎太陽光発電システム:真南向き4寸勾配の屋根にパナソニック太陽光発電システムHIT2450Plusを24枚(5.88kW)設置◎電気料金:東京電力 スマートライフプラン◎売電単価:31円/kWh ◎発電量は、平均日射量データとしてNEDO(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの自己消費電力量が変わると、金額換算値も変わります。各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。目安としてご参照ください。露や積雪の影響は考慮していませんのでご了承ください。【従来の住宅】◎断熱仕様:平成4年省エネ基準に適合(UA値=0.87)暖房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率区分(イ)◎換気設備:壁付け式第3種換気◎給湯設備:ガス給湯器 JIS効率90% 高断熱浴槽◎照明設備:白熱灯以外◎調理設備:ガスコンロ◎電気料金:東京電力従量電灯B◎ガス料金:東京ガス 一般契約料金C表

## テクノストラクチャーZEHの特徴

テクノストラクチャーのZEHは、単に消費エネルギーを太陽光発電で補うのではなく、家自体の性能を高め、消費エネルギーをしっかりと削減します。それによって、少ない太陽光発電量でもZEHが可能に。建ててからでは変えにくい断熱性能を建築時に高めておくことで、将来に続くゼロエネを実現でき、また、将来電気料金が高騰しても、消費エネルギーの小さいテクノストラクチャーのZEHなら家計への影響が少なく安心です。

### 高い断熱性能



優れた断熱性能により、冷暖房にかかるエネルギーをカット。

### 高い省エネルギー性能



省エネ性、節湯性の高い設備で、毎日の暮らしで使うエネルギーを削減。

### 5.88kW<sup>※</sup>の太陽光発電システム

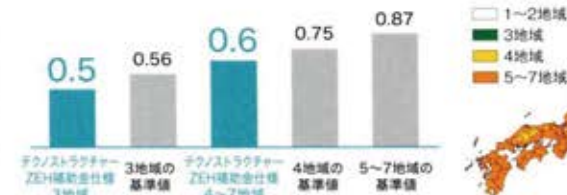


太陽の光をエネルギーに変換して、消費エネルギーを超えるエネルギーをつくります。

※3、4地域は6.86kWが標準仕様です。

## ZEHを支える高い断熱性能

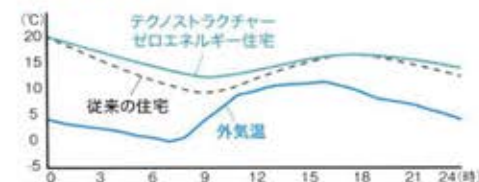
高い断熱性のテクノストラクチャーZEHは、住まい全体から逃げる熱量を表す外皮平均熱貫流率(UA値)において、省エネルギー基準を大きく上回る性能を保有しています。



## 高い断熱性能で住まいを快適に

断熱性能が高い住まいは保温性が高く、外気温の変化を受けにくくなります。エアコンを切っても快適な温度がある程度保たれるので、体への負担が減り、快適性がぐっとアップします。

### 冬の室温変化



当シミュレーションは、室内温度について、「類似的な環境を想定した上でソフトを用いて計算した結果」です。示された室温が保証されるものではありませんので、ご了承ください。<計算条件>◎地域区分:6地域◎間取り:4LDK 延床面積128.00㎡◎使用プログラム:株 FANFARE EnergyZOO【室温シミュレーター】◎断熱仕様:【ゼロエネルギー住宅】テクノストラクチャーZEH補助金仕様(Q値=2.09)【従来の住宅】平成4年省エネ基準に適合(Q値=3.21)

# パナソニックの高効率省エネルギー設備

## 太陽光発電システム

わが家で作ったエネルギーをわが家で使い、余ったエネルギーは売電します。



※屋根は標準仕様と異なります。

## 蓄電池で毎日の節約と非常時への備えを

自宅に蓄電池があれば、万が一の停電時にも電気を使えます。また、安い深夜電力を溜めて電気代の高い時間帯に使うことで毎日の節約に役立ちます。

Option  
オプション



リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh) 屋内用

パワーステーション屋外用

## 断熱性能を高める 複層樹脂サッシ

壁の断熱性能を高めるだけでなく、高い断熱効果を発揮するサッシを採用。窓まわりのカビや汚れの原因となる結露も大幅に軽減します。



## 地域の特性に合った換気システム

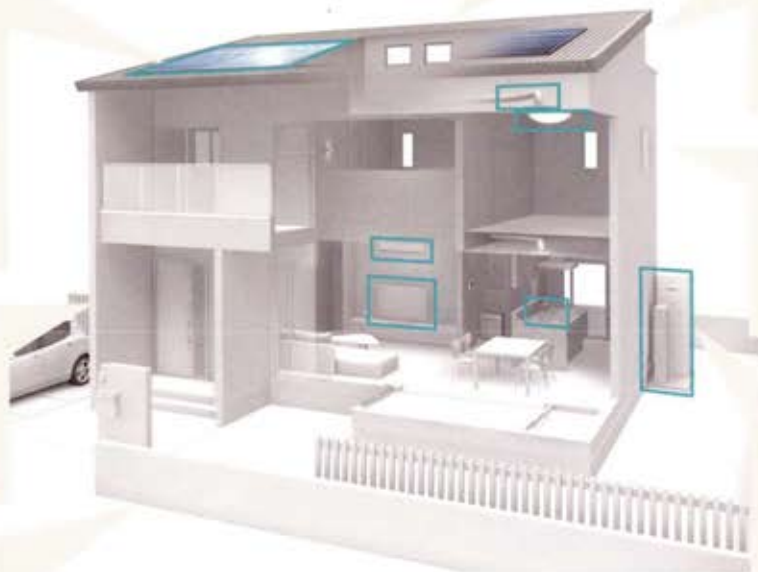
給気と排気を機械で行い、住まい全体をよどみなく換気する第1種換気が標準仕様。更に熱交換換気システムの採用で、換気による外気温の影響を減らすこともできます。地域の気候やご要望に合わせて2種類からお選びいただけます。



パイプファンエアテクトタイプ  
or  
ココチーシステム  
(1F熱交+2F熱交タイプ)

## 温冷感センサー付きリビングエアコン 【Xシリーズ】

エコナビがすばやく人の居場所を見つけ、ムダなくしっかり温風を届けます。



## 長寿命で省エネなLED照明

省エネ・長寿命なLED照明を全室に採用。更に調光機能でエネルギーを削減します。



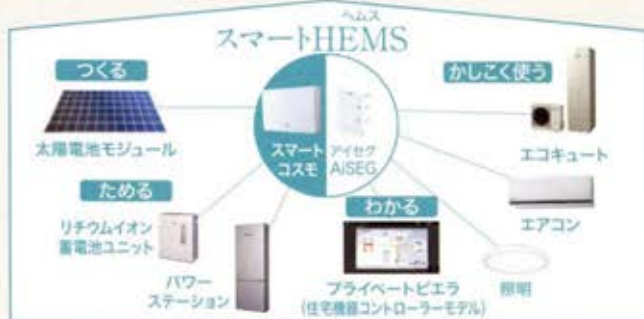
## 空気の熱でお湯を沸かす エコキュート

エネルギー削減だけでなく、深夜電力を利用することで、光熱費の削減にも。



## エネルギーをモニタリングするHEMS

住まいで使用しているエネルギーが見えるHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)。パナソニックのスマートHEMSなら様々な機器をコントロールすることもできます。



注)・上記は概念図であり実際の機器構成ではありません。  
・掲載写真の画面は、はめ込み合成です。実際の画面とは異なる場合がございます。  
・AISEGの画面は宅外から見ることはできません。

## 高断熱浴槽 + 手元止水付きシャワーヘッド

断熱材で被った浴槽を採用することで、お湯が冷めにくく、お湯をつくるエネルギーを削減できます。



※断熱材のイラストはイメージです。実際の色とは異なります。

## Oflora シャワーヘッド

手元で出し止めできる一時止水ボタンで、シャワーの出しっぱなしを防ぎます。



※プランによって標準仕様ではない場合があります。

## お湯の無駄遣いを減らす水栓

レバー中央部を水のみが出る設定にすることで、知らない間に使ってしまうお湯の使用を防ぎます。

※プランによって標準仕様ではない場合があります。

### キッチン



### 洗面化粧台



# 2020年度◆国交省を除く、2省のZEH関連の補助金

補助金事業の主要素	環境省による補助事業		経済産業省による補助事業	
	ZEH支援事業	先進的再エネ熱等導入支援事業	ZEH+実証事業のうちZEH+	ZEH+実証事業のうち次世代ZEH+
	約24億円 (一次公募及び新規取組組ZEHビルダー/ プランナー向け公募分)	約1億円	約30億円	
事業規模 (本公募要領掲載の公募毎)				
補助対象となる事業者	新築戸建住宅の建築主、 新築戸建売住宅の購入予定者となる個人、 既存戸建住宅の所有者となる個人	「R2年度 ZEH支援事業」、「R2年度 ZEH+実証事業」又は「R2年度 低中層 ZEH-M促進事業」のいずれかの交付決定 を受けている者	新築戸建住宅の建築主、 新築戸建売住宅の購入予定者となる個人、 既存戸建住宅の所有者となる個人	新築戸建住宅の建築主、 新築戸建売住宅の購入予定者となる個人、 既存戸建住宅の所有者となる個人
補助対象となる住宅	専用住宅など5つの条件を満たすもの	「R2年度 ZEH支援事業」、「R2年度 ZEH+実証事業」又は「R2年度 低中層 ZEH-M促進事業」の補助対象住宅	専用住宅など5つの条件を満たすもの	専用住宅など5つの条件を満たすもの
申請する住宅に関与できる ZEHビルダー/プランナー	SIIに登録されたZEHビルダー/プランナー ※H28年度からR元年度に登録を受けた ZEHビルダー/プランナーは、実績報告書 を提出すること	SIIに登録されたZEHビルダー/プランナー ※H28年度からR元年度に登録を受けた ZEHビルダー/プランナーは、実績報告書 を提出すること	SIIに登録されたZEHビルダー/プランナー ※H28年度からR元年度に登録を受けた ZEHビルダー/プランナーは、実績報告書 を提出すること	SIIに登録されたZEHビルダー/プランナー ※H28年度からR元年度に登録を受けた ZEHビルダー/プランナーは、実績報告書 を提出すること
交付要件の主なポイント	ZEHロードマップにおける 『ZEH』の定義を満たしていること	併願する 「R2年度 ZEH支援事業」、 「R2年度 ZEH+実証事業」、 「R2年度 低中層ZEH-M促進事業」 のいずれかの交付決定を受けていること	・ZEHロードマップにおける『ZEH』の定義を 満たしていること且つ、以下の①と②を満たすこと ①更なる省エネルギーの実現 (2.5%以上の一次エネルギー消費量削減) <選択要件> ②以下のうち2つ以上を導入 ・外皮性能の更なる強化 ・高度エネルギーマネジメント ・電気自動車 (PHV車を含む) を活用した 自家消費の拡大措置のための充電設備 または充放電設備	・「ZEH+の要件」を満たしていること且つ、 以下の追加選択要件を満たすこと <追加選択要件> 以下のうち1つ以上を導入 ・蓄電システム ・燃料電池 ・V2H充電設備 (充放電設備)
補助対象住宅の補助額	一戸あたり 定額 60万円	戸建住宅に導入する場合、上限 90万円	一戸あたり 定額 105万円	一戸あたり 定額 105万円
追加設備の補助額	<蓄電システム> 初期実効容量 2万円/kWh、 補助対象経費の1/3又は20万円の いずれか低い額	<蓄電システム> 初期実効容量 2万円/kWh、 補助対象経費の1/3又は20万円の いずれか低い額	<蓄電システム> 補助対象外 ※「令和2年度 先進的再エネ熱等導入 支援事業」において併願申請が可能	<①蓄電システム> 初期実効容量 2万円/kWh、 補助対象経費の1/3又は20万円の いずれか低い額 <②燃料電池> 定額 4万円～11万円 ※仕様等により3万円加算 (重複適用あり) <③V2H充電設備> 補助対象経費の1/2又は7.5万円の いずれか低い金額
手続代行者申請	可	可	可	可
公募方法	先着方式	先着方式	ZEHビルダー/プランナーに対する 事前枠付与方式	ZEHビルダー/プランナーに対する 事前枠付与方式

一般社団法人環境共創イニシアチブ(SI)「公募要領令和2年4月9日改定」より抜粋

詳しくはお問合せください。

